平成　22　年　　12月　補正予算要求事業調書

1　予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)	区分		
1	日進公園コミュニティセンター整備事業	(新規)	拡大	継続

会計区分	款	項	目	所管
一般会計	2	1	11	市民・スポーツ文化局　市民生活部　コミュニティ課

事務事業の位置付け

しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令・条例・規則等	さいたま市コミュニティ施設条例、同施行規則			

予算要求事業の概要

内容

働く女性の家である「勤労女性ホーム」を、コミュニティ施設に転換し、施設の有効活用を図るものです。
1　「さいたま市働く女性の家条例」及び「さいたま市コミュニティ施設条例」の改正
（平成22年９月議会）
2　コミュニティ施設への環境整備(平成22年12月議会)
3　指定管理者の指定(平成23年２月議会)

目的・目標

<目的>
働く女性の家である「勤労女性ホーム」を、平成23年度よりコミュニティ施設「日進公園コミュニティセンター」に転換するため、コミュニティ施設としての環境を整備します。

<目標(平成22年度末)>
1　公共施設予約システム改修
2　施設修繕
3　備品購入

現状と課題

<現状(平成22年度末)>
勤労女性ホームの利用申請は現地にて直接受け付けをしており、コミュニティ施設として供用を開始するにあたり、公共施設予約システムの導入、施設の設備改修、備品の整備が必要となります。

<課題>
1　公共施設予約システム改修
2　施設修繕
3　備品購入

今後のスケジュール

・平成22年度　公共施設予約システム改修
施設修繕
備品購入
指定管理者の指定
・平成23年度　コミュニティ施設として供用開始
・平成23年度～平成27年度　指定管理者による管理の実施

2　補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	平成23年度からコミュニティ施設として供用するため、平成22年度内に公共施設予約システム改修、施設修繕、備品購入をする必要があります。
	実施義務	根拠法令等
	他市の実施状況	政令市： 県内他市：
効果	対象者	施設利用者
	効果	広く市民の利用に供することで、施設の有効活用が図られます。

3　当初予算と補正予算要求の内容

（単位：千円）

	区分	金額	備考	
平成22年度	当初予算	0	<積算内訳>	
	財源内訳			
12月補正予算	補正予算要求	6,035	<積算内訳>	
			1　公共施設予約システム改修 【CIO査定済】	2,169
			2　施設修繕	1,833
	財源内訳		(1)　看板改修	
	①　一般財源	6,035	(2)　畳交換、男子トイレ、受付窓口改修	
			3　備品購入費	2,033
			(1)　データプロジェクタ	
			(2)　長机、椅子、黒板の更新	
	財政局長査定	4,118	<査定内容>	
			1　公共施設予約システム改修 【CIO査定済】	2,169
			2　施設修繕	1,833
	財源内訳		(1)　看板改修	
	①　一般財源	4,118	(2)　畳交換、男子トイレ、受付窓口改修	
			3　備品購入費	116
			(1)　データプロジェクタ	
			(2)　長机、椅子、黒板の更新	
	<査定理由> 平成23年４月のコミュニティセンター化に向けて必要な経費であると判断し、12月補正予算に計上することとしました。ただし、長机・椅子・黒板の更新については、既存の備品を活用することとし、予算化を見送りました。			
	市長査定	4,118	<査定内容>	
			1　公共施設予約システム改修 【CIO査定済】	2,169
			2　施設修繕	1,833
	財源内訳		(1)　看板改修	
	①　一般財源	4,118	(2)　畳交換、男子トイレ、受付窓口改修	
			3　備品購入費	116
			(1)　データプロジェクタ	
			(2)　長机、椅子、黒板の更新	
	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。			